

# ほっと すぺ〜す

No.124  
2021・1&2



全国手をつなぐ育成会連合会 事業所協議会

今号では

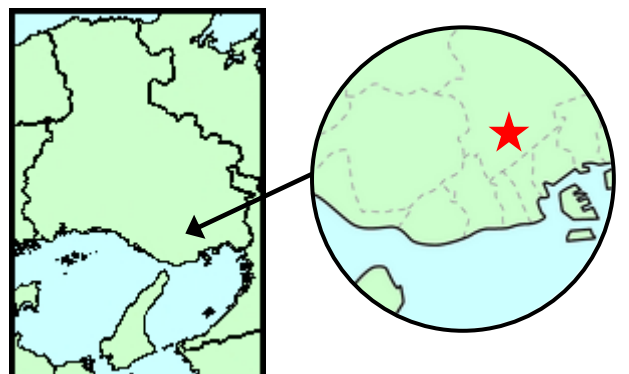
- ◆新年にあたってのごあいさつ
- ◆令和2年度 全国研修大会 大阪市大会 開催のお知らせ



【のぞみコミュニティ障害者支援センターの皆さん】

## 全国の事業所から







(有) コミュニティライフサポートいずみ  
のぞみコミュニティ障害者支援センター  
《兵庫県 神戸市》



# ほっとすぺ〜す

## 今号の目次

No.124 2021年1月・2月発行

- 3  新年のご挨拶  
一般社団法人 全国手をつなぐ育成会連合会  
会長 久保 厚子
- 4  新型コロナウイルスに屈せず前へ！  
全国手をつなぐ育成会連合会事業所協議会  
運営委員長 松崎 伸一
- 5  令和2年度 全国手をつなぐ育成会連合会事業所協議会  
全国研修大会 大阪市大会 開催のお知らせ
- 8  **ちょっと聞いてよ！ 言わせてよ！！**  
コロナ禍で思ったこと  
【北海道】伊達市手をつなぐ育成会  
会長 松倉 一男  
【千葉県】特定非営利活動法人ぽぴあ  
理事長 関口 幸一  
【兵庫県】社会福祉法人 加古川つつじの家福祉会  
理事長 佐田 一夫
- 11  令和2年度 第9回運営委員会（1月18日）を行いました
- 14  **全国の事業所から**  
のぞみコミュニティ障害者支援センター（兵庫県 神戸市）
- 18  編集後記



## 全国事業所協議会より

### 新年のご挨拶

一般社団法人 全国手をつなぐ育成会連合会  
会長 久保 厚子



新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては  
お健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素より全国手をつなぐ育成会連合会事業所協議会の事業に  
ご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

一昨年暮れに、中国武漢市から発生した新型コロナウイルス  
感染症は、瞬く間に世界中に広まり、昨年暮れには変異種  
がヨーロッパを中心に猛威を振るい、生命はもとより社会全般に掛かり知れない被害を  
もたらしています。

国内におきましても日々感染者が急増し、高齢者施設や病院内でのクラスター（集団  
感染）が相次いで発生するなど、障害者の事業所で支援をされている方々にとっては気  
の休まらない状況が続いていることと思っております。

全国育成会連合会としましても、もしも感染したら・・・と言った不安な気持ちを受  
け止め、万々に備えた対策として、事業所を利用する方々やご家族の事業所内や家庭で  
の感染時の対策として「防護服などの衛生用品を備蓄し全国各地へお届け」出来るよう  
に準備を整えてあります。

また、ご家庭の主たる働き手となる方や各事業所の職員の方々が感染されて、後遺症  
で長期間仕事ができない状態になった時の、所得補償となる損害保険の「おたすけプラ  
ン」も準備し、障害のある方やご家族、支援者の暮らしを支える事業も進めております。

そんな中、国では令和3年度からの報酬改定と福祉サービス制度の見直しが行われま  
した。障害福祉全体の財源は+0.56%（国費86億円）となり、福祉サービスでは、  
①グループホームの重度者受け入れに対する評価、②施設入所支援の口腔衛生管理、接  
触・嚥下機能支援の評価、③生活介護の看護師3人以上配置の評価、重症心身障害者支  
援の加算、④就労継続B型を工賃額で報酬が連動する形と連動しない形に区分、⑤施設  
外就労支援加算は段階的に廃止、⑥相談支援の基本報酬が上がる体系の採用、⑦送迎加  
算、食事提供体制加算の継続などが方向性として示されています。

今後とも、こうした国の制度を活かしながら、事業所協議会として更に良い支援がで  
きますように、皆さま方のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



## 全国事業所協議会より

### 新型コロナウイルスに屈せず前へ！

全国手をつなぐ育成会連合会事業所協議会  
運営委員長 松崎 伸一



新年あけまして おめでとうございます。会員の皆様におかれましては、益々のご発展を祈念いたします。

昨年は、想像もできないコロナ禍に世界中が覆われた一年となってしまいました。私自身も1月は、新型コロナウイルスと言われても全くの他人事。パンデミックという言葉さえ知らず、1月末の静岡での研修大会を迎えていました。その後世界がどうなったかは皆さんご存じのとおりです。11月には感染拡大の第3波が訪れ、今年に入り、ついに緊急事態宣言の再発令となってしまいました。

全国の障害福祉施設では大規模なクラスター発生もたびたび報道されていますが、当協議会関係では感染が比較的穏やかに済んでいます。これは皆様のただならぬご尽力の賜物と感謝申し上げます。

しかし、新型コロナウイルスとの戦いは続いています。今年は「ウィズコロナ」の時代を本気で迎えなければいけないと思います。過去にこだわることなく、事態を真摯に受け止めて「ウィズコロナ」の時代に沿う「新しい生活様式での事業運営」を皆さんと共に検討し、進めていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

さて今年度研修大会については、可能であれば皆さんにお集まりいただき従来通りの大会を行いたいと思っておりましたが、コロナ禍の状況により2月にオンラインで実施することになりました。大会テーマは「新型コロナ感染症から事業と利用者を守る」といたします。皆さんのご参加をお待ちしております。

また昨年4月から全国手をつなぐ育成会連合会は一般社団法人となりました。私たち事業所協議会はその中でどう位置付けるべきか検討してまいりましたが、これまで通り専門委員会としての位置づけは続けるものの、各都道府県育成会と同様に正会員資格を取ることになります。近く事業所協議会規約の改正案について皆様にお諮りする予定です。よろしくお願いいたします。

一方国では令和3年度から報酬改定と障害福祉サービスの見直しが行われます。障害福祉全体ではプラス0.56%の財源上昇が示されました。見直しでは、就労継続支援B型において支払った工賃額で報酬が決まるというこれまでのあり方ではない、新しい評価による報酬のあり方が提言されるなど、いくつかの分野で方向性が示されています。これらを現実の事業にどう反映させるか、全国育成会連合会と連携しながら、事業所協議会として国へ要望していきたいと思っております。

本年は令和になり2回目のお正月となりました。干支も子年から丑年へ。障害福祉にとっても次の時代への転換点として重要な年となると思われれます。

コロナウイルスに屈せず前へ！ 新しい未来へ、皆さんと共に、ゆっくりでも着実に前に進んでいきたいと思っております。本年もよろしくお願いいたします。



## 全国事業所協議会より

# 令和2年度 全国手をつなぐ育成会連合会 事業所協議会全国研修大会 大阪市大会 開催のお知らせ

今年の事業所協議会全国研修大会は、新型コロナウイルス感染症の状況から動画配信で開催します。

大会テーマとしては、『新型コロナウイルス感染症から事業と利用者を守る』と題し、事業所がすべき新型コロナウイルス対策について、国の施策や医療機関での実践も織り交ぜながら考えます。

今大会では、次の2つのテーマを取り上げております。

1つ目は「新型コロナウイルス感染症拡大期での対応について」として、基調講演では、新型コロナウイルス感染症の指定医療機関より、事業所として感染防止に努めるポイントについてご説明をいただきます。その後のシンポジウムでは、事業所で取り組まれている具体的な対策や対応について伺い、事業所での感染防止策について考えます。

2つ目は「次の拡大期に備えて」として、基調講演では、日中活動系サービスや生活系サービスの事業所における、新型コロナウイルス感染症の感染防止に向けた障がいの重い利用者に対するアプローチについてご報告をいただきます。その後のシンポジウムでは、事業所で感染者が出た場合、事業所や各家庭での保健所や医療機関との連携方法について考えます。

なお、大会要綱ならびに申込書の様式については、会員事業所に1月19日付けで電子メールにて送信をしております。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

### 1. 配信期間

開始：2021年（令和3年）2月27日（土）12：00から

終了：2021年（令和3年）3月31日（水）12：00まで

### 2. 会場

インターネットによる配信（インターネットの視聴環境が必要です）

### 3. 主催

一般社団法人 全国手をつなぐ育成会連合会

全国手をつなぐ育成会連合会事業所協議会

### 4. 主管

社会福祉法人 大阪市手をつなぐ育成会

### 5. 参加費

無料

**※当日資料のダウンロード先のURLについては、E-mailでお知らせするため、  
申込書を必ず提出してください。**

## 6. 日 程

### 挨拶

（一社）全国手をつなぐ育成会連合会 会長 久保 厚子 氏  
全国手をつなぐ育成会連合会事業所協議会 運営委員長 松崎 伸一 氏

### 行政説明

厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課

### 基調講演1 「事業所における感染防止のポイント」

講師：日本赤十字社 北見赤十字病院 院長 荒川 穰二 氏

### シンポジウム1 「新型コロナウイルス感染症拡大期での対応について」

コーディネーター：

（一社）全国手をつなぐ育成会連合会 常務理事兼事務局長 又村 あおい 氏

シンポジスト：

日本赤十字社 北見赤十字病院 感染管理室副室長 松澤 由香里 氏

（社福）江戸川菜の花の会 GH「あるめりあ」所長 岩崎 健太 氏

（社福）大阪市手をつなぐ育成会 事務局長 飯塚 聡 氏

### 基調講演2 「次の拡大期に備えて」

講師：（社福）北摂杉の子会 理事長 松上 利男 氏

### シンポジウム2 「次の拡大期に備えたサポート体制について」

コーディネーター：

（一社）全国手をつなぐ育成会連合会 専務理事 田中 正博 氏

シンポジスト：

厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課 課長補佐 米澤 祐介 氏

（社福）北摂杉の子会 理事長 松上 利男 氏

（一社）全国手をつなぐ育成会連合会 会長 久保 厚子 氏

## 7. 資料代

印刷製本版を希望しない場合：不要

印刷製本版を希望する場合：1,000円（送料込）

※当日資料は参加者各自で事前に電子データをダウンロード（無料）で対応になります。2月25日までにE-mailにてダウンロード先を配信しますので、未着の場合はご連絡をお願い致します。

※印刷製本版は大会終了後に発送予定。

## 8. お申し込み方法

別紙「大会参加申込書・大会資料（印刷製本版）申込書」に記入してFAXもしくはE-mailにてお申し込みください。

## 9. お申し込み締め切り

2月19日（金）まで

## 10. お申し込み先

社会福祉法人大阪市手をつなぐ育成会（担当：飯塚）

TEL 06-6765-5621 FAX 06-6765-5623

E-mail [info@city-osaka-ikuseikai.or.jp](mailto:info@city-osaka-ikuseikai.or.jp)

## 事業所協議会全国研修大会 大阪市大会の開催にあたって

社会福祉法人 大阪市手をつなぐ育成会  
理事長 小泉 いと子

今年度の事業所協議会の全国研修大会は、大阪市が主管で開催します。

本来でありましたら、全国各地より事業所に関わる皆さまにお越しいただき、交流を深めながら、大阪の楽しいところや美味しい食べ物を堪能していただき、事業所の未来を一緒に考える機会としたかったのですが、昨今の新型コロナウイルス感染症の拡大により、残念ながらインターネットでの配信の形態に切り替えざるを得なくなりました。

今回の大会では、障害福祉サービスには様々な事業種別がありますが、どの事業種別にも共通する課題として、新型コロナウイルス感染症対策が挙げられることから、「新型コロナウイルス感染症から事業と利用者を守る」としました。

どうしても、新型コロナウイルス感染症は未知の病気でもあることから、知らないが故に大きな恐れを抱きますが、正しい知識を元にして正しい感染対策をすれば、感染をする可能性が低くなると思いますので、事業所の経営者層だけに限らず、利用者に直接関わっている職員や、利用者のご家族にもご覧になっていただきたいと思います。

そして、万が一、感染をしてしまった場合でも、事業所やご家庭で早い段階で適切な対応を行えば、周りの人に感染が広がる危険性は低くなるかと思えます。そのあたりも含め、感染症医療のエキスパートである日本赤十字社の北見赤十字病院から、基調講演とシンポジウムにご参画をお願いしておりますので、期待が持てる内容と思っております。

さて、私は社会福祉法人大阪市手をつなぐ育成会の理事長を務めておりますが、一方で、法定外作業所（無認可作業所）を前身とする社会福祉法人清心会の経営にも携わっております。

社会福祉法人清心会の生活介護事業所「ハーモニー」は、定員20名で支援区分4から5の利用者が多く、中には支援区分6の方も在籍しています。

新型コロナウイルス感染症が、まだ日本で拡大する前までは、利用者がマスクを常時着用する習慣もあまりありませんでしたが、感染対策にマスクが効果的と聞いてからは、利用者にマスクを付けてもらうようにしました。しかし、感覚過敏からなかなかマスクが出来なかった利用者もいましたが、職員とともに色々な方法を試行錯誤した結果、なんとか全員がマスクを常時着用できるようになりました。

2回の拡大期が過ぎ、3回目の拡大期になりつつあり、利用者に関わる方の周辺にも新型コロナウイルス感染症が近づきつつありますが、おかげさまで利用者が感染することなく、ここまで来ております。

クラスターが発生してしまった事業所の話しでは、マスクの着用が難しい利用者がいたことも原因の一つとも言われていますが、事業所の利用者や職員を守るためにも、感染対策の入り口でもあるマスクの着用については、何度でもチャレンジをお願いしたいと思います。

ちょっと聞いてよ！ 言わせてよ！！



今回は

コロナ禍で感じたこと



## コロナ過と報酬改定に寄せて

【北海道】伊達市手をつなぐ育成会  
会長 松倉 一男

令和2年は、コロナウイルスに始まりコロナで終わると言う大変に厳しい1年であり、全国事業所協議会加盟の皆さま方も大変な1年だった事と思います。

北海道も、観光目玉である冬のイベントから一気に感染が広がり、大変でありましたがここに来てやっと、やや落ち着いてきております。

感染防止にむけ当事業所も、朝の検温、手の消毒やマスク着用は勿論のこと、外出の自粛や人混みから戻った時は靴の消毒、ドア等のタッチ部の徹底消毒など随分と気を配り、私などはコートや車のハンドルの消毒にも気を付け（年のせい）、どうにか無事で今日を迎え、ワクチン接種の行程が見えだした事により、少しだけホッとしているところです。

ただ、このウイルスは変異が早いため、これからも油断は出来ませんので、今後共お互いに、十分に気を付けたいものです。

さて、今年は事業所にとって大事な報酬改定に当たる年であり、厚労省から改定案の方向性として色々な変更や、新たな政策等が示されましたが、その中でも特に施設外就労支援加算の廃止は誠に残念に思います。

訓練等給付加算の中でも、施設外就労支援の持つ意味合いは大変大きく、企業の中で働くことにより就労意識の高まりや、安定した収入の確保に結び付くこと、この事により高い工賃支給に結び付くことや、政府が提唱する農福連携事業の推進にも欠かせず、また、企業の中に出向くことにより、多くの市民の目に留まり市民の理解への深まり等、この加算の持つ意味は大変大きなものがあります。

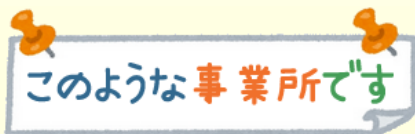
また、企業とのタイアップの中で、職員が付く事により本人方も安定して働く事ができ、当事業所では支援区分4や区分5の利用者でも無理なく企業の中で働くことが出来ております。

この支援加算の、利用事業所がやや少ない事もあるかも知れませんが、今やヨーロッパでは施設外就労支援へと大きく舵が切られており、この加算を簡単に無くしてしまうことに、大変大きな衝撃を禁じえません。

加算の中でも、この施設外就労支援加算の持つ意味合いをもっと掘り下げて検討すべきかと思いますが、協議会加盟の皆様はどのような思いでしょうか。

その先には、衰退も飛躍も有るように思います。

是非、今後掘り下げた議論をお願いしたいものと思います。



- ・多機能型事業所 ワークセンターえるむ(定員60名)  
〔就労継続支援B型：40名、生活介護：20名〕
- ・相談支援事業所 ハンド



長い間の願いのもと、令和2年4月13日に事業所を新築移転しました。建設床面積は955.07㎡で、建設費（付帯工事含む）は2億5,670万円でした。

グリーンエネルギーの取り組みも始め、太陽光発電パネル32枚を備えています。

## コロナに思う

【千葉県】特定非営利活動法人 ぽぴあ  
理事長 関口 幸一

暮れも押し迫った12月25日金曜日の午後7時、法人内に激震が走った。A型事業所のスーパーのぞみ野マルシェの厨房職員からコロナ陽性となったとの連絡が入ったのだ。とうとう来たか。

保健所の判断では濃厚接触者なし。いずれコロナの侵入は防ぎきれないとの考えから徹底した感染拡大防止対策を講じていたのが功を奏した。保健所の指示に基づき、土日は店を休業して消毒作業を実施し、月曜日から再開することとなった。

店の入り口に厨房の従業員にコロナ感染者が出たため土日休業の張り紙を出した。しかし、地域や客の風評はどうなるのだろう。加えてまさにこれから歳末商戦に入ろうという最悪のタイミング。影響は見当もつかない。果たして翌日の昼には町中にぽぴあでコロナ発生のうわさが広がっていた。

店を再開した月曜日。客は来るのか？

心配する中、来客は確かに減少したが、なぜか思ったほどの激減ではなかった。中には、「大変でしたね。応援していますから頑張ってください。」とレジの店員にエールを送ってくれたお客様もいたとのこと。従業員は嬉しそうに私に報告した。

当袖ヶ浦市には地域の福祉関係の事業所のほとんどが加盟する協議会があり、様々な面で連携共同活動をしている。その協議会にもすぐにコロナ侵入情報を発信し、事業所への訪問自粛等を要請した。

これらのおかげか、地域には誤った風評は拡がらず、巷で言われているような風評被害的なものはほとんどなかった。むしろ皆が私どものことを心配してくれ、応援してくれた。間髪を入れず、正しい情報を隠さず発信したことがこの結果につながったのではないかと考えている。

当地には当ぽぴあが頼りにしている〇〇病院がある。そこでクラスターが発生したとき、ぽぴあのグループホームを利用している方がある歯科医院を受信した。だが〇〇病院に利用者が通院していることがわかると、「来ないでくれ」と断られて帰ってきた。お薬手帳で〇〇病院に通院していることがわかって「通院して2週間してから来てください。」と言われた人もいる。

みんな不安で怖いのだ。実際には〇〇病院はコロナを一つの病棟の一部に封じ込めていて、そこから外には漏れていないのに、知らないからただ怖がっているのだ。

私は今度のことを通じて、素早く正しく情報を広く発信していくことが、不安や恐怖による風評被害を防ぐ最善の方策だと強く感じた。恐怖は情報不足と推測から来るのだ。

### このような事業所です

- 【居住生活支援】 ・ぽぴあホーム
- 【日中活動支援】 ・ぽぴあデイサービスセンター（生活介護）  
・ぽぴあキャリアセンター（就労移行支援・自立訓練）  
・ひおか工房（就労継続支援B型）  
・ぽぴあ福祉作業センターふれあ（就労継続支援B型）  
・ぽぴあ仕事センターライズ（就労継続支援A型/B型）
- 【日常生活支援】 ・ぽぴあ訪問支援センターゆう  
（居宅介護・重度訪問介護・行動援護・移動支援・同行援助）
- 【障害者就業・生活支援】 ・障害者就業・生活支援センターエール
- 【地域生活相談支援】 ・ぽぴあ地域生活相談支援センターもえ
- 【収益事業】 ・家族亭(定食・お酒の飲食店)
- 【給配食センター】 ・いちごキッチン  
・りんごキッチン



ぽぴあホーム

## コロナ禍での情報発信について

【兵庫県】社会福祉法人 加古川つつじの家福祉会  
理事長 佐田 一夫

年が明けた1月5日から、加古川つつじの家福祉会は、活動を開始しました。

その後、1月13日には、1都3県に続いて兵庫県にも「緊急事態宣言」が再発令され、14日に利用者と保護者に向けて、「コロナニュースNo.23」を発行しましたのでご紹介させていただきます。

コロナニュースNo.23（2021.1.14）

### 「緊急事態宣言」再発令に伴っての法人の対応について

1月13日（水）兵庫県を含む感染者数の増加・逼迫する医療提供体制・知事の要請を踏まえ、「緊急事態宣言」が1都3県（東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県）に続いて、2府5県（大阪府・京都府・兵庫県・愛知県・岐阜県・福岡県・栃木県）に再発令されました。

#### 当法人の事業所運営につきましては、現状通りで行います。

ただ、保護者の皆様のお考えを尊重し、利用者の欠席についての判断はお任せいたします。欠席される場合は、本人・家族の健康状態を含めてご連絡下さい。欠席の方へは、事業所より毎日定期連絡を入れ、状況確認をしていく予定です。

以下の事を再度ご確認くださいませ、お願いいたします。

#### 1. 健康状態

これまで以上に、利用者・職員の健康確認及び健康維持に徹する。

- ①マスク着用を含む咳エチケット ②体温測定の徹底（事業所では朝・昼2度検温）
- ③手洗い消毒

#### 2. 身の回りの消毒

ドアノブ・照明スイッチ・トイレの便座・送迎車のドアノブ・座席の消毒

#### 3. 3密を防ぐ

空気清浄機の利用と、部屋の換気をこまめに行う

昨年1年間、職場・自宅・送迎時の感染防止を徹底してきた結果、今日まで感染者を出す事無く来ています。

しかし、“今まで起きていない”からと云うの安心は危険です。今しばらく自己を律していきましょう。

**明けない夜は無い!**と信じています。

ご協力の程、何卒宜しくお願い申し上げます。

当法人では、昨年に3回（4月1回・8月2回）風邪気味の利用者が出て“すわ！コロナか！！”と慌てまくりましたが、3度とも利用者は軽い風邪気味の症状が出ただけで終わり、1回目は1週間、2回目は3日、最後は1日の施設閉鎖で事なきを得ました。

現在、当法人では、利用者本人たちの心がけ・約束履行には頭下がる思いで安心しているのですが、ご兄弟・ご両親の日頃の生活形態の見直しを徹底してもらうことで、感

染阻止が出来ると考えています。ニュース発行は、利用者の皆様へというよりは、ご家族の皆様に向けて発信しているのが本音です。

一人一人がどれだけ強くコロナを撲滅するために守るべきことを守り、徹底すべきことを徹底することに尽きると考えています。

長い長い日時を必要とするかもしれませんが、気を緩めることなく、一日一日を過ごしていきたいものです。

コロナニュースNo. 25（2021.1.21）

コロナに負けるな！今出来る事を！「当たり前をすること！」の大切さ

「緊急事態宣言」の再発令が出て、1週間が過ぎました。

全国的に見ても、兵庫県も東播地方でもコロナウイルス感染者数はほとんど減少に転じていません。

1週間では！！実際の「緊急事態宣言」の効果が出ているか否かを判断するのは早急であるかもしれません。

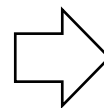
しかしながら、結果を出すべく私たちは1人1人が改めて「当たり前をすること！」をキッチリとやり続けることが、結果を出す事につながるのではないのでしょうか。

- 検温の定期化
- マスク着用&咳エチケット
- 手洗いの励行
- 3密の回避

そして、以前お伝えしたように、利用者の皆様を感染者にしない為にも、大切なのはご家族の皆様が家庭にウイルスを持ち込まないことです。その為には、上記4点に加えて

感染  
場  
面  
が  
高  
ま  
る

1. 飲酒を伴う懇親会等
2. 大人数や長時間に及ぶ飲食
3. マスク無しでの会話
4. 狭い空間での共同生活
5. 休憩室・喫煙所・更衣室等



その後のご自身の体調や  
行動に注意して下さい。

東京・大阪等、感染拡大地域への不要不急の往来を控えましょう。

目指せ！「ゼロコロナ」

このような事業所です

- ・ひおか工房（就労継続支援B型）
- ・ケアホーム中津（共同生活援助）
- ・アワーズ加古川（就労継続支援B型）
- ・ういずゆう（相談支援）
- ・浜の宮工房（就労継続支援B型）
- ・ほっとスペース（生活介護）



ひおか工房



## 全国事業所協議会より

### 令和2年度 第9回運営委員会（1月18日） を行いました

去る1月18日に開催した第9回運営委員会はインターネットを利用し、次の内容について協議をいたしました。

- ① 全国連合会の法人化にともなう事業所協議会規約改定について
- ② 全国事業所協議会からの要望(案)について
- ③ 令和2年度全国事業所協議会全国研修会大会について
- ④ 事業所協議会ニュースについて
- ⑤ 令和2年度全国事業所協議会収支補正予算(案)について

今回は2月に予定している全国研修大会の最終確認を行いました。要綱についても確定となり、1月19日には皆さまに配信させていただいております。

また、全国事業所協議会では、2021年4月に（一社）全国手をつなぐ育成会連合会の正会員として加入を見据え、規約改定を予定しており改定案も概ね完成しました。最終案の確定前に会員事業所からのご意見をお伺いするため、1月22日には皆さまに配信をさせていただいておりますので、ご覧になっていただきますようお願い致します。

さらには、現在発行の広報紙についても、意見を交わし年も変わった今月号より、全国の会員事業所からのご意見も掲載しながら、活発な事業所協議会を目指して参りたいと思っておりますので、今後ともよろしく願いいたします。

(事業所協議会事務局長 石川 明博)



# 全国の事業所から

のぞみコミュニティ障害者支援センター

〔有限会社コミュニティライフサポートいずみ〕

（兵庫県 神戸市）

のぞみコミュニティ障害者支援センターの前身は、2004年（平成16年）に小規模作業所「作業所のぞみ」としてスタートしました。

2004年（平成16年）12月に有限会社コミュニティライフサポートいずみを設立しました。2005年（平成17年）4月1日より当時としては珍しい会社が運営母体の組織でスタートしました。「共に生きる」を基本理念として、利用者・支援者が一緒になって進んできました。

現在では、日中の多機能型事業所（就労継続支援B型・生活介護）を2事業所、グループホームを4事業所、居宅介護支援事業所を1事業所の合計7事業所で活動しています。

今回は、のぞみの就労継続支援B型の事業を紹介させていただきます。

のぞみは「手作りショップのぞみ」を併設しており、主にビーズアクセサリーの製作を行っています。

ビーズボールを組み合わせた可愛いサクランボストラップから発展し、今ではスワロフスキービーズを編み込んだモチーフネックレス、12支やアニマルモチーフ、天然石やパールを使っの完成度の高い商品作りを意識し、利用者の方・支援者が協力して製作させて頂いています。



【ビーズ商品づくり】



【ビーズ商品づくり】

また、1人の利用者さんは、四コマ漫画を小学生の頃から描き続け、17巻が昨年の秋に完成し、次巻に取り掛かられています。その漫画の一場面をしおりにして販売させて頂いています。

商品は、併設のショップ又はバザーでお客様に直に見ていただき、お買い上げいただく事で、利用者一人一人の自信になり、喜びになり、商品作りのエネルギーになっています。



【しおり】



【ネックレス・ビーズボール】



【アニマルシリーズ (龍・馬・熊)】

技術の向上もですが、接客販売する事により、お客様を始めとした部外の方とのコミュニケーション能力も上がり、生き生きされている姿を見ると、事業所の理念である「社会の一員として共に生きる」が活かされているなど感じます。

コロナ禍で、マスク・消毒・体温チェック・ソーシャルディスタンスと規制のかかった状況ですが、利用者の方、支援者共に明るく、前向きに取り組んでいきます。

新型コロナの感染が落ち着いて、神戸に来られた時には是非お立ち寄り下さい。

(のぞみコミュニティ障害者支援センター 管理者 田辺 幾雄)

コピー用紙 定期配送サービス

もっと便利に!  
もっとたくさん!

**ウチダシステムズの通販をご利用頂ければ、  
事務用品・衛生用品などが  
全国手をつなぐ育成会連合会  
事業所協議会様向けの特別価格で  
お安くご提供できます!**

**ポイント①**

760万以上の商品を  
**「事業所協議会の皆  
様だけの特別価格」**  
でご提供します!

**ポイント②**

**最短翌日配送のス  
ピードで欲しいものが  
直ぐに届く!**  
※一部、対象外の地域有

**ポイント③**

**請求書を科目や事  
業毎に分けることが  
出来るので経理業務  
が楽に!**

**ご相談は下記までお問合せ下さい。**  
**株式会社ウチダシステムズ 福祉施設営業部**  
**TEL : 03-3537-0888**

# 知的障がい児者・自閉症児者の 生サポは 家族の安心を支えます

- 日常生活に関する相談支援
- 就労に関する相談支援
- 権利擁護に関する相談支援

の3事業を実施しています。

当会にご入会いただくと、知的障がい児者、自閉症児者のための病気やケガの総合補償制度をご利用いただけます。

## 主な補償内容

病気やケガで入院したとき  
入院給付金

賠償責任を負ったとき  
個人賠償責任保険金

ケガをしたとき  
死亡・後遺障害・入院・通院・手術／各保険金  
(地震・噴火・津波によるケガも対象)

虐待・逮捕・勾留に対応するとき  
弁護士費用等補償  
※プランによって補償します

病気で死亡したとき  
疾病葬祭費用保険金

就労中に他人にケガをさせたり  
物を壊してしまったとき  
職業従事中事故対応費用補償  
※プランによって補償します

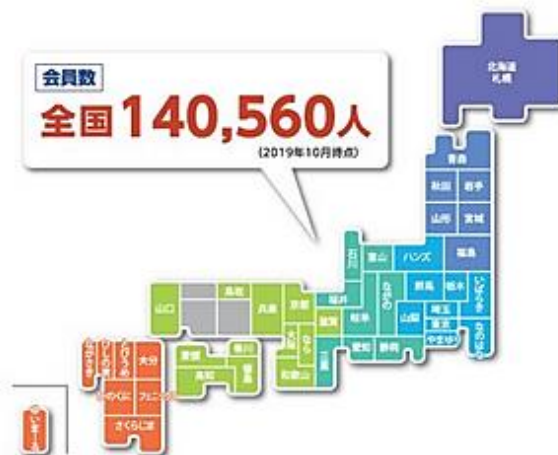
※上記は概要ですので詳細は下記までお問い合わせください。

## ●生活サポート総合補償制度の主な特長●

- ▶入院給付金は既往症の病気、てんかんも補償。
- ▶全国の団体を通じてのご加入のため、多数割引が適用され、個人加入の場合に比べて保険料が割安です。
- ▶取扱代理店は、知的障がい児者や自閉症児者への保険の販売において、30年以上の実績があります。

生活サポート総合補償制度は…

全国で約140,000人のみなさまにご利用いただいている補償制度です。



AIG損保の普通傷害保険

## 生活サポート総合補償制度

特定障害者福祉団体傷害保険特約、弁護士費用等補償特約、  
職業従事中事故対応費用補償特約、地震・噴火・津波危険補償特約セット

### 保険のお問合せはこちら

■担当代理店・扱者  
株式会社 ジェイアイシー  
〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-2-11  
新宿三井ビル2号館2F  
TEL: 03-5321-3373 FAX: 03-5321-4774  
受付時間: 午前9時～午後5時  
(土・日・祝日・年末年始を除く)

■引受保険会社  
AIG損害保険株式会社  
<https://www.aig.co.jp/sonpo>  
東京第二プロチャネル営業部  
〒163-0814 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル14階  
TEL: 03-6894-9110  
受付時間: 午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

### ご入会のお問合せはこちら

一般社団法人 全国知的障害児者生活サポート協会  
連絡先はTEL又はホームページにてご確認ください。  
TEL: 03-5577-6351 <http://www.zensapo.jp>  
加入窓口は全国の全国知的障害児者生活サポート協会傘下の  
各都道府県団体の事務局となります。

2019年11月現在の内容です。(D-004330 2021-03)

病気やケガが絶えない・・・  
成人病や生活習慣病に備えたい・・・

他人の物を壊してしまった・・・



このようなお困り事に  
心当たりがある方に・・・



虐待・雇用現場での差別など  
・・・人に相談しにくい悩みがある・・・

障がいのある方とご家族へ



ぜんちの

あんしん保険

少額短期健康社会保険(特約付)2019年創設

- ・最高日額1万円
- ・個人賠償責任補償
- ・弁護士費用補償
- ・安心サポート

知的障がい・  
発達障がい、ダウン症、  
てんかんの有る方、  
ご家族に

弁護士が  
全面的に  
サポート

特別支援教育を必要とされている方へ



ぜんちの

こども傷害保険

権利保護補償付傷害保険 2019年創設

- ・入院・通院を日額保障
- ・個人賠償責任補償
- ・トラブルに巻き込まれた際、  
弁護士がサポート

※ご契約にあたっては必ず「ご契約に際しての重要事項」「約款」東京海上日動の「重要事項説明書」をよくお読みください。  
ご不明な点等がある場合は、ぜんち共済株式会社までお問い合わせください。



詳しい資料のご請求・お問合せはこちら

〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-5 九段北325ビル4階

0120-322-150

平日9時～17時/土日・祝日・年末年始を除く

URL:<http://www.z-kyosai.com/>



ぜんち共済株式会社

関東財務局長(少額短期保険)第14号

【2020年1月作成 19-TC06633】

## 編集後記

南国沖縄では、例年1月下旬から琉球寒緋桜まつりが開催されますが、残念ながらコロナ禍の中において今年度は中止となりました。日本政府がオリンピック・パラリンピックの開催の為に、感染ウイルス対策に強い対策に苦慮しているのと同様に、沖縄県でも2月から始まる野球等の春季キャンプ誘致を考慮し、県外渡航や観光、飲食への強い自粛政策対応に頭を抱えています。

しかし、県内の病床占有率はすでに80%を超え医療崩壊は目前であり、感染増大は既に末期的な状況で、病院や福祉施設では職員の疲弊による離職も目につきます。

4月より適応される報酬改定では、コロナ禍の事業運営を見据えた「運営基準の見直し」や「障害福祉現場の人材育成・業務効率化」なども盛り込まれていますが、医療・介護等のように、体面的で密な接触支援を求められているにもかかわらず、事業を継続せざるを得ない業態に対する国の低い評価や対応に疑問を感じます。障害の有無にかかわらず、人の命や権利に差があるべきではなく、「自助」を求める以前に大きな「公助」を願いたいものです。

私たち全国事業所協議会は、育成会連合会の正会員となるべく組織の拡充と発展を目指して、規約の改正等について毎月リモート理事会議を開始しています。青空に鮮やかなブーゲンビレアのように、明るい日が来ることを願ってやみません。

（九州・沖縄ブロック 田中 寛）



【ブーゲンビレアの花】

## 編集委員会より

全国事業所協議会の広報紙「ほっとすぺ〜す」では、全国の皆さんからの投稿をお待ちしています。

例えば・・・

- ◆新型コロナについての行政の動き
- ◆来年度スタートの報酬改定
- ◆事業所の周りで起こっている福祉の状況
- ◆現在、事業所で困っていること 等々

この他にもご意見があれば、次のmailアドレスまで送信してください。

[zennoku-ikusei-zigyousyo-news@outlook.jp](mailto:zennoku-ikusei-zigyousyo-news@outlook.jp)

全国手をつなぐ育成会連合会事業所協議会  
事業所協議会ニュース  
『ほっとすぺ〜す』2021年1月・2月合併号  
(通巻124号)  
2021年2月15日発行

【編集・発行】  
全国手をつなぐ育成会連合会事業所協議会  
東京都新宿区西新宿7-17-6 第三和幸ビル 2F-C  
(事務局連絡先)  
岩手県盛岡市下飯岡15地割77-3  
TEL 019 (613) 7200 定価100円